

九都県市合同訓練 視察研修実施

9月7日(日)、第46回九都県市合同訓練が幸手市の県営権現堂公園で実施され、ときがわ町から自主防災組織代表者および議員約40名が防災訓練の一環として視察研修を行いました。この訓練は、首都直下地震などの大規模災害を想定し、救助活動、情報伝達などを行う実動訓練です。防災フェアも同時に開催され、なかでも自衛隊カレーは1,000名を超える方が訪れ、長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。日ごろからの備えと地域での助け合いの大切さを再認識する機会となりました。



1 知事による上空偵察訓練 2 消防による救助訓練 3 自衛隊カレーを味わう、ときがわ町自主防災組織代表者の皆さん 4 警察による情報収集訓練

写真説明

全日本少年少女空手道選手権大会 出場

第25回全日本少年少女空手道選手権大会が8月21日(木)から24日(日)まで東京武道館で開催されました。全国の都道府県代表の小学生が学年男女別に、形と組手競技で熱戦を繰り広げました。ときがわ町から明覚小学校1年渡邊朝陽さん(男子形)が3回戦(ベスト64)、5年小峯燿人さん(男子組手)が5回戦(ベスト16)まで勝ち進みました。今後この経験を活かしさらなる活躍が期待されます。

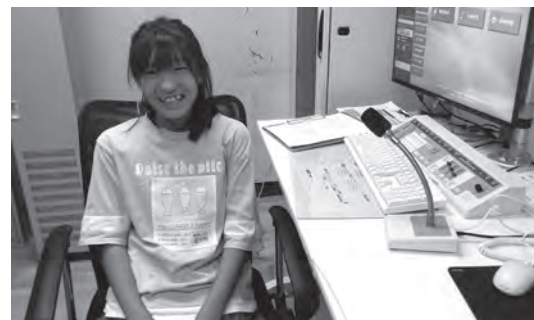


1 男子形でベスト64を果たした渡邊朝陽さん。
2 男子組手でベスト16を果たした小峯燿人さん。

写真説明

小学生が自ら呼びかけ！「見守りのお願い」放送します

児童が下校する時間に流れる見守り放送は、日頃から見守り活動をしていただいている地域の皆さまに感謝の意を込めて、小学生自身の声で放送しています。今回見守り放送を吹き込んでくれたのは、明覚小学校6年生の山下海咲さんです。山下さんによる放送は、12月末まで放送されます。



録音してくれた山下さん。「声の大きさやテンポが難しかったです。見守りの方に感謝の気持ちを込めて放送できて嬉しいです」との感想を寄せてくれました。

写真説明

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は☎65-0401 広報担当までお寄せください。

日本伝統工芸展 入選(木竹工の部)

西平で霞工房を構える山本富士雄さんが、日本伝統工芸展で入選(木竹工の部)されました。今回で第72回目を迎える本工芸展は、日本の優れた伝統工芸の保護と育成を目的とした展覧会であり、日本工芸の技と美が一堂に会する場です。陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門に全国から1,128点の応募があり、その中から入選作品が決められました。木竹工の部では埼玉県から2名のみの入選となりました。今回で6回目の入選を果たした山本さんは「着想を得たのは5年前で、構想を練り続け実際の制作には約1か月間を費やしました。誰もやっていない技法を追求し、楓の白でパルス信号を表現しました。今後も美の追求をし続けていきたいです。」と話してくれました。



1 受賞作品「楓・黒檀 水指 パルス」 2 試行錯誤したテストピース
3 入選を果たした山本富士雄さん。

写真説明

日本ID陸上競技選手権大会 第2位

瀬戸元下地内在住の門脇大悟さんが、7月19日(土)、20日(日)に岐阜県で開催された「第30回日本ID陸上競技選手権大会(兼)パラ陸上競技記録会」に出場し、走り幅跳びの種目で2位という素晴らしい成績を収められました。門脇さんは「普段の練習では、動きの意味を常に考えています。2位という順位は正直悔しいです。記録重視で自分のベストを更新したいです。」と話してくれました。



走り幅跳びで2位となった門脇大悟さん。

写真説明